

医学教育展示施設の案内について

岩手医科大学は創立者の三田俊次郎が明治 30 年に開設してから平成 29 年に創立 120 周年を迎えました。

開設から今日までの 120 年、脈々と受け継いできた岩手医科大学の「医学教育」の歴史の一部が矢巾キャンパス東講義等 2 階ラウンジに展示されています。

創立者の三田俊次郎、初代学長の三田定則をはじめ、諸先輩方の医学教育にかける努力と情熱により、本学の医学教育がどのように行われてきたのかを知る貴重な資料です。

本学の医学教育展示に尽力したのが、名誉教授の佐々木純先生です。佐々木先生は医学教育の重要性を教科書からの知識だけでなく、実際の臨床現場における経験が学生の医学に対する理解を深めることができると説明しています。

展示物は実物標本や模型標本、手術器械、人工臓器など、多数収められています。学生諸君は是非、展示物を見学し、本学の医学教育の歴史を知り、勉学に励んでください。

●医学教育展示施設
矢巾キャンパス東講義実習棟 2 階ラウンジ

●展示物(一部写真紹介)



●施設長 佐々木 純 名誉教授